

介護課題の整理表 留意点
(科目担当教員作成)

利用者名(**イニシャル表記**)様

学生氏名()

実習期間(年 月 日 ~ 年 月 日)

作成日時(書いた日)をそれぞれ記入する。

1. 学生が考える「今の生活の様子を見て、今後に起こりうる状態悪化や心配なこと(可能性)」を考察し記述する

ア)の作成日 月 日

イ)の作成日 月 日

ウ)の記載日 月 日

エ)の作成日 月 日

ア)「今後心配なこと」の根拠とした事実を記述		イ)心配点を整理し記述 (文末が「○○となるのでは」と記す)		ウ)左記への「実習指導者の助言」 (助言をきちんと記録しておく)		エ)助言を得たうえで今の課題(①②③点を記述する)	
<p style="text-align: center;">事実</p> <p>根拠とするヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活歴 ○本人の言葉 ○表情 ○健康状態 ○身体状態 ○症状 ○生活の様子 ○生活環境 ○趣味 ○興味 ○態度 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">情報源を明確にするため該当する○にレ点を付す。</p>		<p style="text-align: center;">仮説</p>		<p style="text-align: center;">仮説が補強できる内容</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">定期的実施されるカンファレンスにおいて頂いた助言を、記述する。</p>		<p>①「本人の願い」(文末は、「～したい。～になりたい。～思っているのではないかと記述)</p> <p>1-②「学生の願い」(文末は「○○する必要がある」と記述)</p> <p>1-③「専門職の願い」(文末は「～が望ましい。～が期待できる」と記述)</p>	

このシートはニーズの抽出の根拠となる、思考過程を可視化するための様式である。

2. 学生が考える「もっとこのようにすれば、今の生活におけるQOL向上につながるのではないかと(可能性)」について考察し記述する

ア)の作成日 月 日

イ)の作成日 月 日

ウ)の記載日 月 日

エ)の作成日 月 日

ア)自分が考えるQOLの向上の根拠とした事実を記述		イ)期待点を記述(文末が「○○が向上するのでは」と記す)		ウ)左記への「実習指導者の助言」 (助言をきちんと記録しておく)		エ)助言を得たうえで今の課題(①②③点を記述する)	
<p>根拠とするヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活歴 ○本人の言葉 ○表情 ○健康状態 ○身体状態 ○症状 ○生活の様子 ○生活環境 ○趣味 ○興味 ○態度 						<p>2-①「本人の願い」(文末は、「～したい。～になりたい。～思っているのではないかと記述)</p> <p>2-②「学生の願い」(文末は「○○する必要がある」と記述)</p> <p>2-③「専門職の願い」(文末は「～が望ましい。～が期待できる」と記述)</p>	